

ラボツアー 有機高分子材料コース (高分子機能材料研究部 有機高分子材料研究室)

身の回りには、有機材料や高分子材料がいたるところに存在し、日々、これら材料を含む製品は開発され続けています。有機高分子材料研究室では、企業ニーズにお応えするため、本材料に関する技術的支援を提供するとともに技術シーズの開発にも取り組んでいます。本ラボツアーでは、当研究室が保有する知見や技術を紹介し、主要装置の見学会を行います。

◆日 時：令和2年 1月24日(金) 13:20~16:35

(バスでお越しの場合、12:54に和泉中央駅を出発するバスで間に合います。)

◆場 所：(地独)大阪産業技術研究所 和泉センター 研修室4 (和泉市あゆみ野2-7-1)

当日はツアー開始時刻までに当研究所の本館2階 研修室(4)の前にて、受付をお済ませください。

◆定 員：20名

※ 受講票は発行いたしません。返信で受付をお知らせします。

◆費 用：無 料

◆申込み先：(地独)大阪産業技術研究所 和泉センター 顧客サービス部

※ お申込みは、メール (fukyu@tri-osaka.jp) またはFAX (0725-51-2520) でお願ひします。

◆プログラム

1.開会の挨拶 (13:20~13:25)

2.有機高分子材料研究室紹介 (13:25~13:45)

接着、自己修復、微粒子およびデバイスに関する技術シーズについて紹介いたします。

3.接着剤の基礎 (13:45~14:25)

接着剤は、身の回り品や様々な産業分野で「物をくっつける」目的で大量に使用されています。接着剤の「物をくっつける」仕組み、接着剤の種類や性質などについてわかりやすく解説します。

4.研究紹介 (14:25~14:45)

近年、ペロブスカイト結晶を光吸収層に用いたペロブスカイト太陽電池(PSC)が注目されています。蒸着により製膜できるセキシチオフェンを正孔輸送層に用いたPSCを開発しましたので、それについて紹介いたします。

5.休憩 (14:45~15:00)

6.装置見学 (15:00~16:30)

装置(NMR、FE-SEM、GPC、ラマン分光光度計、カールフィッシャー、レオメーター等)の概略について簡単に説明し、これら装置を見学していただきます。

7.閉会の挨拶 (16:30~16:35)

◆担当：(地独)大阪産業技術研究所 和泉センター

高分子機能材料研究部有機高分子材料研究室

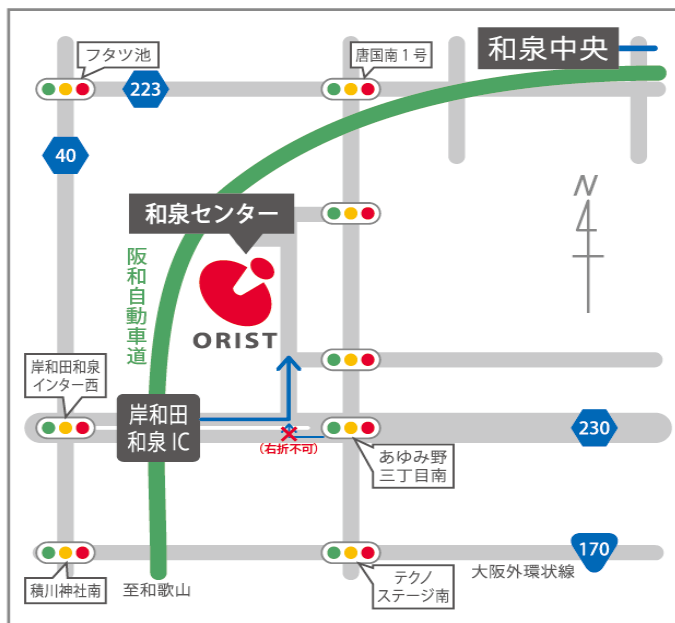
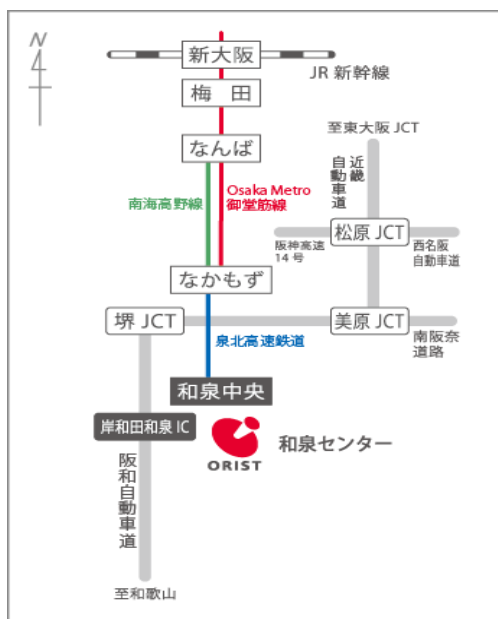
田中 剛、舘 秀樹、井上 陽太郎、中橋 明子

・お問い合わせ先：顧客サービス部 (TEL：0725-51-2518)



核磁気共鳴装置の外観図

大阪産業技術研究所 和泉センター 交通案内図（略図）



和泉中央駅バス乗り場5番から
研究所方面へのバスが出ております
和泉中央駅発バス時刻
9時：7, 27分
10時：3, 34, 57分
11時：21, 54分
12時～15時：毎24, 54分
(所要時間：約10分)

駐車場は、入口から入って左手に
あります。ご利用下さい。

「大阪技術研前」で下車して下さい

FAX 0725-51-2520

(地独) 大阪産業技術研究所 和泉センター 顧客サービス部 行 ラボツアー 「有機高分子材料コース」 開催日：令和2年1月24日(金)

会社名	
所在地	(〒)
参加者	所属： 役職： 氏名： (K) 所属： 役職： 氏名： (K) 所属： 役職： 氏名： (K) 利用者カードをお持ちの方は、「K番号」のご記入もお願いします。
連絡先	TEL： FAX：
講習会の情報源	①Web ページ ②メール配信 ③チラシ ④他機関の情報 ⑤その他 ()

※上記参加申込書に記載された内容につきましては、本講習会の参加者の集計及び下記の目的に使用させていただきます。

- ①お客様からの問い合わせへの対応、当研究所利用に関する手続きの案内など、お客様サポート。
- ②当研究所および関連団体の催事情報提供などの案内。

※ 講習会の申込状況の確認はこちら → <https://orist.jp/izumi/events/seminar/>

※ 講習会の案内など、当研究所の関連情報をお知らせする「ORIST EXPRESS 和泉センター版」の配信を新規にご希望の方はこちら → https://orist.jp/mail_magazine/magazine_izumi.html